

令和7年第3回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	矢野 春美	在宅介護サービスについて	・ 町内の在宅介護家庭数、訪問介護利用者数、訪問看護利用者数、訪問入浴利用者数、デイサービス利用者数、ショートステイ利用者数は ・ 利用者数増減の動態は ・ 町内での介護サービスが人材不足により縮小されたりとサービス低下が見られるが、把握はされているか ・ サービス低下の原因とその対策は ・ ショートステイ利用が制限されることで、介護者のレスパイト(休息)機会が失われ、在宅介護の継続が困難になるケースについて、どう考えるか ・ ウェルビーイングの観点から、介護サービス低下はどんな影響があると考えるか ・ 人材の確保について、町としての支援を行う考えはあるか ・ 九重町での在宅介護サービス利用率は、大分県の平均を下回っている。その原因は ・ 高齢化により今後も介護サービスの利用希望者がいる中、サービス低下を防ぐための将来的な展望は	町長
		難聴者への補聴器支援について	・ 九重町における補聴器、購入費用の助成制度について伺う。また、申請件数、実際の利用率など、制度の運用状況は ・ 補聴器、支援制度の存在の周知を行っているか ・ 加齢性難聴支援について、高齢化が進む中で耳の聞こえが不自由になることの社会活動への影響をどう捉えているか ・ 難聴の兆候が見られる高齢者の発見、ケアなどは高齢者福祉に組み込まれているか ・ 加齢性難聴の補聴器支援につなげる仕組みはあるか ・ 聞こえの不自由による社会的孤立や認知症の予防など、地域社会の持続可能な福祉として、町独自の補聴器支援は考えられないか	町長

令和7年第3回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	矢野 春美	モンゴルとの交流について	・ 今回のモンゴルとの交流に高校生を派遣したが、目的と成果は	教育長
			・ 次の機会にモンゴルの高校生を受け入れる計画は	
			・ 一昨年より毎年続けての交流だが、民間も含めた将来的な展望は	
2	有吉 富生	農林業振興について	・ 農林業振興に対する方針と取組みは	町長
			・ 稲作農家の様々な課題を関係機関と協議しているか、また、前向きな検討ができていますか	
			・ 原材料支給の現状とその効果は。山間地農業支援のために、関係者一戸での申請を認めるべきではないか	
		町水道について	・ 町水道の加入率、世帯数の現状は	町長
			・ 町水道の送水管や施設は、現状のままで問題ないか。老朽化により、改修計画が必要ではないか。	
			・ 給水区域の見直しを図り、町民の生活範囲に給水できるよう検討すべきではないか。今後の考え方は	
			・ 町水道以外の飲料水の考え方、対応はどうしているか	
		空き家対策について	・ 空き家の所有者との緊急時の連絡方法、協議はどのように行っているか	町長
			・ 空き家バンク等、町の施策を所有者が理解できるよう説明が行われているか	
			・ 危険家屋を含む空き家の処理方法は、適正に整備されているか	
		九重連山の防災について	・ 近年、硫黄山の状況が大きく変化したと思えるが、噴火等の心配はないか。調査状況は	町長
3	増田 裕子	防災について	・ 8月大雨の際、避難すべきか迷った町民も多いと聞く。警報や避難指示だけでなく、もう少し細かく情報提供できないか	町長
			・ 町内には、観光や仕事、別荘など様々な人が訪れているが、防災情報をどのように知らせ、案内できているか	
			・ 避難所のトイレ数、「基準を満たす予定だが時期のめどはたっていない」（新聞報道）とはどういうことか	

令和7年第3回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
3	増田 裕子	町道の管理・維持について	・現在の状況について	町長
			・人口減少が進む中で、「これまでどおり」では立ちいかなくなる。今後は、補助金制度を設けるなど新たな対策が必要と考えるが、計画はあるか	
		中学生と若手行政職員による「町づくりプラン」について	・前6月議会からの継続課題、検討した結果と今後の取組みについて ○農業（担い手確保、農業グランプリ） ○観光（スタンプラリー） ○町づくり（交流拠点の公園） ○安心・安全（消防団活動の見直し） ○財政（入山料の徴収、企業誘致）	町長
4	野上 香代子	地域交通（コミバス・ココバス）の災害対応について	・運行条例に運航制限の規定がある。これまでどのような制限があったか	町長
			・運休についての現状は	
			・災害警報発令時の対応は	
			・運休に規定を設ける必要があるのではないか	
		福祉人材について	・どの事業でも人材不足だが、福祉事業分野の人材不足の現状は	町長
			・幸福度（ウェルビーイング）に高齢者福祉の充実が必須と考えるが、町としての考えは	
			・町の担い手応援事業で福祉関連の助成があるが現状は	
			・高齢化が進むなか、福祉人材確保のため早期に対策をするべきでは	
		環境問題について	・不法投棄の現状は	町長
			・道路脇のポイ捨てが多く見られる。現在の対応は	
			・町内の各種団体に声掛けしてごみ拾いに協力いただき、ごみ袋、参加者へのお茶等の支援ができないか	
			・町内で産業廃棄物処理施設がつくられる計画があると聞くが、それに関する情報が入っているか。また、町の方針は	

令和7年第3回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
5	岩尾 茂樹	年収の壁見直しについて	・見直し（法改正）が実施された場合の影響、対策等は検討しているか	町長
		集落支援員について	・国の制度を利用し採用すべきでは	町長
		大規模地震時の孤立集落について	・どのような対応策を検討しているか（改善策や進捗状況等）	町長
		有事が発生した場合の避難者受入れについて	・どのような実施計画を検討しているか（旅館、ホテルなどの宿泊業者等との打ち合わせは）	町長
6	岐部 俊哉	主権者教育について	・学校における主権者教育の目的は何か	教育長
			・小中学校で行われている主権者教育の実態の説明を求める	
			・小中学校での主権者教育の効果の調査や評価を行うことはあるか	
			・社会教育での主権者教育の目的は何か	
			・社会教育での主権者教育にはどのようなプログラムがあるのか	
			・町の各種委員の成り手不足の解消方法は何か	
			・選挙権年齢が18歳以上になり10年。年代別の投票者の推移を把握しているか	
		広報公聴制度の確立と情報公開について	・町民に向けた町政の広報活動には何があるか	町長
			・その広報活動はどの程度効果があるか検証は行われているか	
		広報公聴制度の確立と情報公開について	・町民の声を集約する方法は何があるか	町長
			・過去のアンケート集計と効果の報告にはどの程度の時間がかかったか	
			・DXの最終目的の一つは、「双方向コミュニケーションの成立」であるが、町のDXの進展状況は	
			・公聴制度の今後の計画は何かあるか	
			・台湾との連携、協力関係を活かし、台湾「JOIN」の研修等はできないか	

令和7年第3回定例会 一般質問通告一覧表

質問 順	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
6	岐部 俊哉	町有財産について	・組織改編において、普通財産、行政財産の整理はできているか	町長
			・普通財産と行政財産の所管課を情報公開できないか	
			・それぞれの財産において、活用不可能なものがあるか	
			・活用可能な財産について、これまでに活用計画はあったのか、あればその計画の進捗状況は	
			・現在進行中の財産活用地はどこか	
			・活用が進まない一番の問題点は何か	
			・伍代跡地等遊休地の活用について、現行の計画や将来のビジョンは	